

## (社)日本家政学会 平成21年度第3回(通算433回)理事会議事抄録

開催日時 : 平成21年9月26日(土) 13:30~16:50

開催場所 : 日本家政学会会議室

出席者 : 畑江会長, 今井副会長, 大竹副会長, 久保田副会長, 天野, 今井, 佐々井, 中島, 宮野各理事, 石黒, 石井, 小川, 小野木, 平田, 鳥飼各支部長理事, 高部監事

欠席者 : 香西理事

### 【審議事項】

#### 1. 入会申込者の承認について

今井副会長より説明があり, 8月29日~平成21年9月25日申込者計8名の入会が満場一致で承認された。

#### 2. (社)日本家政学会第62回大会(広島大学)

平田支部長理事より, 第62回大会日程案として5月29日に支部総会・部会総会を入れる等が提案。大竹副会長からは企画委員会報告として, 大会テーマ案は“変革の時代の家政学”, 本部企画シンポジウム案は消費者庁発足にあたり消費者政策等にかかわるテーマが提案され審議された。(1)支部・部会総会は5月29日に「実施してもよい」として満場一致で承認。(2)講演会, シンポジウムについては11月中旬までに概要を決定し, 本部企画シンポジウムの人選・内容は企画委員会で作成することが満場一致で承認された。

#### 3. 副会長選挙等役員選挙について

畑江選挙管理委員長から, 理事会で役員選挙の被選挙人を承認することを確認した上で, 副会長候補者選挙・被選挙人名簿が紹介され, 審議の結果満場一致で承認された。

#### 4. (社)日本家政学会賞(学会賞, 奨励賞, 功労賞)選考委員会の設置について

畑江会長から昨年度と同じ体制で, 学会賞・奨励賞は大竹委員長と理事6名, 功労賞については大竹委員長と支部長理事6名が提案され, この件について満場一致で承認された。

#### 5. 新法人制度への対応について

今井副会長から9月25日第4回新法人化に関する基本方針検討コアスタッフ会議の支部・部会にかかわる定款, 規程の検討について, ①従来の活動を継続, ②定款に部会を記載, ③部会規程, 支部規程には部会長, 支部長の選任のみ掲載, ④他の役員選出, 活動内容等は各部会の会則, 各支部の規約等で定める, ⑤部会長の選任及び解任は部会規程で「理事会の承認」, 支部長は支部規程で「代議員総会の決議を経て理事として選任」等が報告された。大竹副会長から部会質問に対する回答も同じであり, 部会長は家政学会に位置づけるので学会会員として部会規程, 各部会の会則に盛り込むとの提案がされた。この原案で内閣府公益法人認定委員会を訪問。今後本部の定款・規程改訂案作成を先行させた上で部会・支部で検討する。以上について審議され, 満場一致で承認された。

#### 6. その他

##### 1) 企画委員会「学会紹介パンフレット」作成について

大竹副会長・小川支部長理事から「パンフレット」の説明があった。各頁毎に審議された結果, ①普及対象は行政, 賛助会員等, ②若手の研究を掲載, ③4部会, 3支部掲載, ④

企画委員会が編集等が審議され, 満場一致で承認された。

##### 2) 編集委員会

佐々井理事・編集委員長から提案がなされ, 審議の結果, ①頁の上限は基準を10頁, 16頁を上限, 11頁以上の掲載料は1頁1万円, ②掲載料の見直しは原案通り, ③表紙公募選考はNO.9を採用が満場一致で承認された。

### 【報告事項】

1. 退会申し出者 : 平成21年8月29日~9月25日の退会申し出者4名と, 退会申し出取り消し1名, 会員現況が報告された。

2. 第61回大会・研究発表会等について : 小野木支部長理事から496人(内41人が非会員)の参加等の報告があった。

#### 3. 支部関係

(1)東北・北海道支部 : 9月12日に研究発表会・総会・懇親会を開催し, 若手への研究助成が承認, ①来年度の総会, ②支部規約の代議員等の課題について報告があった。

(2)関東支部 : 9月15日の味の素川崎工場見学, 支部役員選挙の準備, 11月28日臨時総会と公開講演会の報告があった。

(3)中部支部 : 9月19日総会・一般講演会・交流会・研究発表会開催, 総会で支部役員案, 本部代議員承認, 11月28日にサイエンスカフェ, 3月8日家政学関連院生研究発表会, 3月27日臨時総会開催予定との報告があった。

(4)関西支部 : 10月18日研究発表会・講演会開催予定, 来年度の総会は大阪女子短期大学で開催されるとの報告があった。

(5)中国・四国支部 : 10月10・11日に総会, 公開講演会と研究発表会を開催するとの報告があった。

(6)九州支部 : 10月16・17日に支部総会, 研究発表会, 一般公開講演会を開催予定, 平成22年度の総会日程は持ち帰り審議するとの報告があった。

4. 総務関係 : 会員管理等の報告があり, 正会員は3,000人を割っており会員増加の努力が必要であると提起された。

5. 経理関係 : 会費納入は順調との報告があり, 支部実施の講演会には理事会決定額を本部から振込むことになった。

6. 編集委員会 : 学会誌の広告については賛助会員には優先的に頁を確保し10%引きとする, 表紙の裏に広告を掲載し1頁目を目次とする等が報告された。

7. 国際交流委員会 : (1)8月30日第5回国際交流委員会で第61回大会における国際交流公開講演会の打合せ, (2)9月26日第6回国際交流委員会で平成22年度国際交流公開講演会の講演者, ARAHE インド大会等について報告された。

8. サイエンスカフェについて : 今年度は関東と中部で実施し, 企画で担当し継続する。

9. 永年会員の追加報告 : 永年会員1名が報告された。

10. 文科省による実地検査の結果の通知が紹介された。

11. 大会時におけるAE企画への依頼 : 広島大会について実行委員会からAE企画に見積りを依頼との報告があった。

12. 科研費の公開促進費 : 学会から2件出すが, 今年度の学会からの申請について申請時期等を早急に確認し対応する。

13. 功労賞の推薦 : 11月の理事会に提出予定。

以上